

宮城県大河原町における森林環境譲与税の活用について（令和6年度）

■活用状況（全体像）

単位：円

区分	過年度（R1～）	令和6年度	計	年度の活用率	未執行額の活用方針
譲与額	18,624,000	6,656,000	25,280,000	34%	町内の私有林人工林における森林整備及び町内公共建築物等への木材利用
基金額	17,504,000	▲592,000	16,912,000		
活用額 (単費含む)	1,123,000	7,248,000	8,371,000		

■令和6年度の具体的な活用状

区分	事業区分	事業費		事業内容
			うち譲与税額	
森林整備	森林台帳精緻化	4,180,000	4,180,000	今後実施予定の意向調査に向けた林地台帳等の整備を行った。
	森林クラウドシステム利用料	132,000	132,000	R5年度に導入したクラウドシステム利用料。
木材・普及啓発	公共施設授乳室設置	2,936,000	2,936,000	役場庁舎及び駅前ビルOrgaへ木製授乳室の整備
	基金積立	2,344,000	2,344,000	大河原町森林環境譲与税積立基金（うち72,000円は精算分として令和7年度に積み立て予定）
	合計	9,592,000	9,592,000	

■今後の実施計画

①森林整備の計画

意向調査後に集積可能な私有林人工林に対して「集積計画」の策定を行います。間伐等の整備については計画に基づき、所有者との契約を行い期間を定め進めてまいります。



②地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、大河原町の建築物における木材利用の促進に関する方針についてに基づき、町内の公共建築物等において地域材の利用を促進する。

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
対象施設	公共施設 授乳室設置	公共施設 授乳室設置	検討中	未定